令和６年度　福岡調理師専門学校　自己評価表

	評 価 項 目	評 価 ④適切　③ほぼ適切 ②やや不適切　①不適切	課　　題	今後の改善方策	特記事項
教育理念 教育目標	①教育理念・教育目標は、定められているか。	④　３　２　１	・教育理念・教育目標は、定められており、学生便覧へも記載され、学生に周知されているが、対保護者直接の周知は行っていない。	・教育目標等は、一般向けに、ＨＰ「学校情報」にて公開している。保護者には対面での周知が、より効果的と認識しているが、これを補完する HP や SNS 等の活用も検討の余地ある。	
	②教育理念・教育目標は社会のニーズに合っているか。	④　３　２　１			
	③学校の教育理念・教育目標は、学生・保護者に周知がなされているか。	４　③　２　１			
学校運営	①学校の教育目標に沿った運営方針が策定されているか。	④　３　２　１	・運営組織や意思決定機能は各運営会議を経た原則「ボトムアップ方式」の更なる推進。定着を図りたい。数年前の課題である。 ・コロナ禍以降、改めて地域社会、関連業界共に繁忙、過密な当地域での「協力体制」の在り方を再度考える必要がある。 ・情報システム化による業務の効率化は、まだ推進する余地がある。	・運営組織の確立と会議体での合議、原案決定及び最終決裁への流れは、今後共維持、継続が肝要である。 ・この地域における「協力体制」の在り方、可否を今一度検証・協議し、併せて学生の指導にも活かしたい。 ・今後、学生へ教務的、庶務的要請に速やかに応え得る情報管理システムを具体的に推進する必要がある。	
	②運営方針に沿った事業計画が策定されているか。	４　③　２　１			
	③運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか。	４　③　２　１			
	④人事・給与等に関する規程等は整備されているか。	４　３　②　１			
	⑤業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか。	４　③　２　１			
	⑥教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか。	４　③　２　１			
	⑦教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	④　３　２　１			
	⑧情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	４　③　２　１			
教育活動	①教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	④　３　２　１	・教育課程の運用については、その趣旨の講義、実習への反映と授業科目、時間数の円滑な適用はほぼできている。今後は、その改正趣旨を遵守しながらも、時に弾力的運用も授業の深化等に向け、効果的である場合もある。 ・学生による授業評価を体系的に行うための検討を行う必要がある。 ・職業教育の外部評価は、専門課程認定以後、適切な助言を頂いている。 如何に学校運営の在り方を効果的に取り入れさせて頂くか常に考えていたい。	・学生による授業評価については、今後導入のための環境整備を検討したい。 ・職業実践専門課程の関連委員会の提言、助言の本旨を良く理解し、実践の可能性やその時期を吟味し、応用に繋げたい。	
	②教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限、教育到達レベル及び授業習時間の確保は明確にされているか。	④　３　２　１			
	③学科のカリキュラムは体系的に編成されているか。	④　３　２　１			
	④キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか。	４　③　２　１			
	⑤関連分野の企業・関係施設等や業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか。	４　③　２　１			
	⑥関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が行われているか。	④　３　２　１			
	⑦授業評価の実施・評価体制はあるか。	４　３　②　１			
	⑧職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか。	４　３　②　１			
	⑨成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	④　３　２　１			
	⑩資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか。	④　３　２　１			

教育活動	⑪人材育成目標の達成に向け、授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか。	④　3　2　1			
	⑫関連分野における業界等との連携において優れた教員を確保するなどのマネジメントが行われているか。	④　3　2　1			
	⑬関連分野における先端的な知識等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか。	4　③　2　1			
	⑭職員の能力開発のための研修等がおこなわれているか。	4　3　②　1			
学修成果	①就職率の向上が図られているか。	④　3　2　1	・就職対策の時間を設け、また面接指導や履歴書･エントリーシートの作成の徹底など、学生の意識改革及び就職率アップのための努力を継続して行いたい。	・今後とも卒業生の活躍・評価を図るシステムの確立などを検討していく。	
	②資格取得率の向上が図られているか。	④　3　2　1			
	③退学率の低減が図られているか。	4　3　②　1			
	④卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	4　③　2　1			
	⑤卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか。	4　③　2　1			
学生支援	①就職に関する支援体制は整備されていますか。	④　3　2　1	・立地条件もあり、課外活動の体制は整っていない。 ･学校独自の奨学金等の経済支援体制は現在整っていないが、学費の分納や学生支援機構の奨学金、就学支援金、その他教育ローン等の相談があれば可能な限り対応又は推奨している。 ・同窓会等の組織が存在しておらず、卒業生の動向があまりつかめていない。 ・問題ある学生については、保護者との連携をとり対応しているが、学生の様々な相談に対しての体制が整っていない。	・学生とのコンタクト（カウンセリングの配置など）に力を注ぎ、相談支援体制を整える必要がある。 ・同窓会の設立に向けて準備委員会を立ち上げ、検討していく。 ・奨学金の対象の多様化に速やかに対応し、学生への紹介、勧奨約及び集約に務め、さらなる学生の安定的就学を図りたい。	
	②学生相談に関する体制は整備されているか。	④　3　2　1			
	③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	4　③　2　1			
	④学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	4　③　2　1			
	⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか。	4　③　2　1			
	⑥学生の生活環境への支援は行われているか。	4　③　2　1			
	⑦保護者と適切に連携しているか。	4　③　2　1			
	⑧卒業生への支援体制はあるか。	4　③　2　1			
	⑨社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか。	④　3　2　1			
	⑩高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか。	4　3　②　1			
教育環境	①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。	4　③　2　1	・施設・設備については今後耐用年数などに目を向け、授業等の妨げにならないよう事前に整備を行う必要がある。	・昼間部新入生は、入学後、消防訓練を実施済。夜間部について、今後実施を計画中である。	
	②学内の実習施設・インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか。	④　3　2　1			
	③防災に対する体制は整備されているか。	4　③　2　1			
学生の受け入れ募集	①高等学校等に対して情報提供等の取り組みが適切に行われているか。	4　3　②　1	・ホームページ、SNS、高校訪問、進学情報誌を活用して募集に関する情報提供が滞っており、今後拡大、内容充実が必要である。 ・学生募集活動についても高校訪問、体験入学の参加者増が望まれる。	・本校の他校にない特色、区別化などの観点からの情報提供に、なお一層内容検討の余地がある。 ・新たなメディアによる広報手段を抜本的に見直すこととする。	・体験入学等の参加者増に繋がる内容、運営及び条件などにある程度着手している。
	②学生募集活動は、適切に行われているか。	4　3　②　1			
	③学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか。	4　③　2　1			
	④校納金は、妥当なものとなっているか。	④　3　2　1			

財務	①中長期的に学校の財務基盤は、安定しているといえるか。	4　③　2　1	・財務基盤については、現在安定しているが、物価上昇分（実習費）の支出増が懸念されている。	・物価上昇に伴い、授業料等の引き上げを、状況を見ながら検討したい。	
	②予算・収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか。	4　③　2　1			
	③財務について会計監査が適正に行われているか。	④　3　2　1			
	④財務情報公開の体制は、準備はできているか。	④　3　2　1			
法令等の遵守	①法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	④　3　2　1	・法令・専修学校設置基準等および調理師養成施設指定規則に準じて適切に運営されている。 ・自己評価項目は、公表しているが、問題点の改善は今後の課題である。	・自己評価項目については、まず、中長期的にできるもの、短期的に達成出来るものの見極めを行いたい。	
	②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	④　3　2　1			
	③自己評価の実施と問題点の改善を行っているか。	4　3　②　1			
	④自己評価結果を公表しているか。	④　3　2　1			
社会貢献・地域貢献	①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。	4　3　②　1	・学生のボランティア活動への支援は十分とは言えない。	・食育啓蒙普及の一環としての「食育教室」については、今後継続、充実していきたい。また地域とのつながりを作っていきたい。	
	②学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。	4　3　②　1			
	③地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等）の受託等を積極的に実施しているか。	4　3　②　1			
国際交流	①留学生の受け入れ・派遣について戦略をもって行っているか。	4　3　②　1	・本校の立地と国際等の周辺事情が結果として、受け入れをもたらしたもので、必ずしも、戦略的な施策の成果とは言えない。 ・学生数が目下少なく、留学生に特化したクラス編成など、管理指導体制の整備は行い得ていない。	・受け入れのため、入国管理等法的知識の蓄積、総務的、教務的な取扱要領の整備を促進する。 ただ、積極的な受け入れに呼応して、学生のための、適切な管理指導体制は維持していかねばならない。	
	②留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか。	4　③　2　1			
	③留学生の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか。	4　③　2　1			

福岡調理師専門学校　令和６年度　学校関係者評価について

評価項目	本年度の取組姿勢	評　価
教育理念 教育目標	①本校の「教育方針」“信頼される人間性、挨拶、マナー”と「専門知識、技能、即戦力」の共存 ②「学生便覧」、「ＨＰ公開」の外、学生、保護者への「教育方針」の説明の機会の確保	④・３・２・１
学校運営	①本校の教育方針⇒運営方針⇒事業計画の円滑なサイクルの実践 ②運営組織や意思決定機能に関して、各運営会議を経た「ボトムアップ方式」の推進・定着 ③学校運営等に関する「情報公開」の推進	４・③・２・１
教育活動	①カリキュラム改定後（H27 年４月１日～）、趣旨の講義・実習への反映と授業科目・時間数の円滑な適用 ②校外実習における入念な事前指導と体系的な事業展開及び社会性育成などの教育効果 ③授業評価の今後導入のための環境整備検討	４・③・２・１
学修成果	①就職率、資格取得率の向上に係る「模擬面接」、「履歴書指導」等きめ細かな指導 ②個人面談、保護者との面談等を踏まえた上での退学率の低減対策	４・③・２・１
学生支援	①学生支援全般、就職支援、経済的支援、課外活動支援、生活環境等について ②学生の随時の個別相談に関するプライバシー配慮 ③学生の欠席等に関する保護者との連携。	４・③・２・１
教育環境	①福岡市の中心地、天神の立地・環境及び最新の実習設備等の活用 ②防災体制、避難訓練等の実施等防災意識の徹底	④・３・２・１
学生の受入れ募集	①計画的募集体制及び受入条件の一つ校納金の設定額 ②ホームページの刷新及び各種広告媒体の拡張等新規 ③他校にない本校の専門学校として利点、特性に係る情報発信	４・３・②・１
財　務	①予算・収支計画、会計監査及び情報公開も適正と思われる。今後も安定基盤を期待する。 ②今後の消費税増税の支出への影響を念頭に平素の節減努力	４・３・②・１
法令等の遵守	①調理師法施行規則、調理師養成施設指導要領及び専修学校設置基準等関係法令の遵守 ②「職業実践専門課程」の認定で、学校教育活動の情報提供による透明性の維持	④・３・２・１
社会貢献 地域貢献	①学園祭行事に合体の地域の職域啓蒙普及の一環としての「食育教室」の充実 ②毎日行っている学校周辺の清掃を始めとする地域との協力体制維持・拡充	４・３・②・１
国際交流	①国際化社会の本格到来と本校の隣国玄関的立地に由来する積極的留学生受け入れ ②県専修学校主管の「留学情報カード」登録による同カード有効活用	４・３・②・１